

東北情報通信懇談会 資金援助事業実施概要報告書

支援：様式4

事業の名称	ふくしまICT未来フェア2019		
開催日	令和元年11月13日(水)	開催場所	コラッセふくしま(福島県福島市) 3階 企画展示室 及び 4階 多目的ホール
会場来場者人数	セミナー:449人 (ライブ配信:)131人 展示コーナー:270人 延べ:850人		
主催団体等	主催:福島県、ふくしまICT活用推進協議会 共催:総務省東北総合通信局、東北情報通信懇談会 後援:福島県教育委員会、福島県市長会、福島県町村会、福島県商工会議所連合会、福島県商工会連合会、一般社団法人福島県情報産業協会、福島県中小企業団体中央会、福島県農業協同組合中央会、公立大学法人会津大学、NTT東日本福島支店、福島民報社、福島民友新聞社、NHK福島放送局、福島テレビ、福島中央テレビ、福島放送、テレビユー福島		
実施概要	1 特別講演【来場者数135人 ライブ配信閲覧者数 50人】 演題:2030年の社会~5GやAI、ビッグデータ、自動運転で街や働き方はどう変わるのか~ 講師:ロボットスタート株式会社 ロボスタ編集部 ジャーナリスト 神崎 洋治 氏 2 事例講演 I【来場者数104人 ライブ配信閲覧者数 23人】 演題:製造現場における熟達者思考の汎知化、およびAIとしての活用方法 講師:株式会社LIGHTz CKO(最高知識責任者) 武善 茂知 氏、事業企画部 セクションチーフ 桑原 洋介 氏 3 事例講演 II【来場者数 93人 ライブ配信閲覧者数 18人】 演題:ファッション領域のバリューチェーン各所に浸透を続けるAI(人工知能)の背景と実例 講師:株式会社ニューロープ 代表取締役 酒井 聡 氏 4 AI・IoT等活用アイデアソン成果発表【来場者数 96人 ライブ配信閲覧者数 24人】 発表者:株式会社富士通総研 DIビジネス室 江本 祐太郎 氏 5 地域情報化セミナー【来場者数 21人 ライブ配信閲覧者数 16人】 講師:総務省東北総合通信局情報通信部情報通信振興課 課長補佐 澤口 洋一郎 6 展示ブース【来場者数 270人】 12企業、1市、2団体、3大学による地域活性化や復興に資する参加型の最新ICTソリューションの紹介		実施結果に対する感想・反省等
	特別講演の神崎洋治氏、事例講演の武善茂知氏、桑原洋介氏、酒井聡氏は、来場者アンケートにおいて、多くの方から「よかった」と評価を得るなど、概ね好評であった。IoT、AIといった技術が日常生活や様々な仕事の場で活用されつつある現状を知り、それらをより身近なものとして捉える機会になったと思われる。また、今年度は講演のライブ配信も試みており、市外・県外の方からも講演に参加していただき、見やすかったと感想をいただくなど、こちらも好評であった。 展示ブースの出展団体数は18団体と、昨年度から1団体増え、多くの団体にご協力いただいた。今年度は昨年度より来場者が減少した。これは、企業や自治体等の会員が台風19号の被害対応に追われていたことや、台風の影響により一部広報活動が行えなかったことが影響していると考えられる。来場者アンケートでは、展示物を実際に体験して興味を持った、様々な場面での活用に期待感を持った、等の意見が多く寄せられた。スタンプラリーも好評であった。 講演及び展示のいずれも、来場者が熱心に話を聞き入る光景が見られ、本フェアは、ICTを活用した地域の活性化と復興に寄与するという目的を達成し、無事成功裏に終了した。今後とも、広報活動の強化と魅力あるコンテンツの拡充に努めたい。		

←ロアドバイス・・・セル内で改行する時はAltを押しながらEnterを押してください。

